

令和3年度 指定管理施設検証結果報告書

PLAN	施設名	甲州市し尿処理場			検証日	令和4年7月8日	
	所管課担当名	環境課 ごみ減量・リサイクル推進担当		課長名	西嶋 信一	作成者名	土屋 典子
	指定管理者	名称	株式会社メイキョー				
		代表者	代表取締役 功刀 茂夫				
		所在地	甲府市德行2丁目2番38号				
		指定期間	令和3年(2021年)4月 ~ 令和8年(2026年)3月				
	管理施設の概要	施設所在地	甲州市塩山千野3136番地				
		設置目的	昭和44年に、甲州市民の快適な生活環境の向上と環境保全のために適正な処理を図ることを目的に設立。(塩山地域及び一部の勝沼地域のし尿の受入れ)				
		利用者	市内浄化槽清掃業者	施設管理体制	2名	開館日時間等	8:30 ~ 16:00 (土日祝日・年末年始・臨時休館を除く)
	事業概要	サービス提供の内容					
指定管理業務		(1)し尿処理場の管理運営に関する業務 (2)し尿処理場の施設及び設備の維持管理に関する業務 (3)前号のほか、し尿処理場の運営に関し、市長が必要と認める業務					
	自主事業	(1)施設周辺の環境美化活動					

DO	管理運営コスト推移(千円)		令和3年度(指定期間1年目)	令和4年度(指定期間2年目)	令和5年度(指定期間3年目)	令和6年度(指定期間4年目)	令和7年度(指定期間5年目)
	予算	指定管理料	35,340				
		利用料金収入	7,260				
		その他収入	0				
		管理運営経費	42,600				
	決算	指定管理料	35,340				
		利用料金収入	7,528				
		その他収入	100				
		管理運営経費	38,128				
		収支	4,840				
施設の稼働状況		令和3年度(指定期間1年目)	令和4年度(指定期間2年目)	令和5年度(指定期間3年目)	令和6年度(指定期間4年目)	令和7年度(指定期間5年目)	
指標	し尿処理量(kg)	6,844,130					
活動結果		・協定書及び事業計画書に基づき効率的な運営によって、施設の処理能力の維持に努め、施設の老朽化に的確に対応しながら必要最小限の修繕にとどめて、維持経費の削減に努めた。					

CHECK	評価観点	評価 (5 4 3 2 1) 高 → 低	評価の説明
	(1)事業の運営	4	報告書等の提出及び必要な手続きを適切に行うとともに、必要な協議事項については市と随時協議しながら、適正な管理体制のもとに運営が行われた。
	(2)施設の維持管理	3	日常点検及び定期的な保守点検業務を実施し、故障等の未然防止と施設の長寿命化に努め、不具合があった場合には、的確かつ迅速に対応し、安全で快適に利用できるよう適正に管理していた。令和3年度は予定されていた「前処理施設」修繕を実施した。
	(3)収入支出	4	施設内の設備の状況及び収支状況を勘案する中、自主的な施設設備の改善提案を行い、維持管理費の抑制に努めた。
	(4)総合評価		総合評価の説明(施設所管課による一次評価)
	優良 良好 妥当 要改善 不適	良好	し尿処理は市民生活に大変密着した業務であり、処理が継続的かつ確実に実施されることが何よりも優先される。当施設の指定管理者は、「施設の運営知識」と「設備の維持管理に係る技術」は十分に蓄積されており、安定した管理運営が行われている。

ACTION	評価結果に対する今後の対応	
	当面の課題	平成15年3月に施設更新されてから18年を経過し、耐用年数を超えていることから、必要な機器の大規模な修繕が予定されている(令和5.6年度)。
	課題解決への対応	施設については、施設設備の老朽化が懸念されるため、突発的な稼働機器及び設備の故障による搬入停止を未然に防ぐために、引き続き指定管理者と協議しながら、適正な維持管理への対応をする。

二次評価(公共施設活用等検討委員会での総括意見)

・仕様書及び協定書のとおり適切に管理運営されており、施設周辺の環境美化に取り組んでいる。
 ・令和3年度は、前処理機の入れ替えをしたが、耐用年数まで丁寧に使用したことにより、耐用年数前の修繕費を抑えていることは評価できる。施設の老朽化に対応し、必要な修繕を行いつつ維持管理を行っているため、引き続き、適正な維持管理に努めていただきたい。
 ・必要な修繕箇所を的確に判断し、適正な毎年度の指定管理料を定めている。